

## 令和3年度 神山町通学路安全点検対策一覧表

### 【広野小学校】

番号	点検箇所	現 状	対策内容
1	県道21号線（神山鮎喰線） 徳バス南広野停留所～ 広野校前停留所の間	見通しのよい直線道路であるため、速度超過の車が多い。また、追い越しをする車もあり危険である。歩道は整備されているが、ガードレールがないため歩道のブロックを乗り越え、車が歩道に進入する可能性がある。車の通行量が多いが、横断歩道に信号機は整備されていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外側線と中央線（白線）の塗りかえ</li> <li>・横断歩道前後にカラー舗装</li> </ul>
2	県道20号線（石井神山線） 赤松峠～阿野橋の間	両側に民家があり道幅が狭い。 大型車も通り、車同士の対向時には道一杯になる。歩道もなく車との接触の危険性がある。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・草刈りをして視界を広くする</li> </ul>

### 【神領小学校】

番号	点検箇所	現 状	対策内容
1	文化橋南詰交差点付近	東西に走る国道438号線は、交通量も神山町の動脈として多く、高速化している現状がみられる。この付近は見通しの悪いコーナーがあり、普段から児童が横断しているにもかかわらず、交差点が運転手から視認できる距離が短く、またスピードオーバーであることが重なって、危うく接触事故になりそうになったとの報告があがることがある。また、横断歩道の白線が見えにくい状態まで劣化している。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ウォーターバリアの設置</li> <li>・カラー舗装</li> <li>・横断歩道塗りかえ</li> </ul>
2	文化橋南詰交差点～ 大埜地住宅～ 町民体育館への町道	近隣の工事に伴い、児童の登校時間帯には大きく影響はないものの、下校時には工事現場のトラックなどの車両が出入りしていることもある。ガードマンも立っているが、狭く対向がしにくい細道であるため、児童と車両、車両同士の事故に児童が巻き込まれる危険性は否めない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・路面表示（停止線）</li> <li>・カーブミラーの設置</li> </ul>
3	国道438号線から 県道20号線への 交差点付近の横断歩道 （神山中学校へのT字路付近）	東西に走る国道をまたぐこの横断歩道も、白線が消えており、運転手からの視認性も悪い。また、道幅が広く高速化している現状から、児童にとっては恐怖感を感じながらの横断となる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外側線と中央線（白線）の塗りかえ</li> <li>・横断歩道塗りかえ</li> </ul>
4	国道438号線の上記箇所の 東隣の横断歩道	東西に走る国道をまたぐこの横断歩道も、白線が消えており、運転手からの視認性も悪い。また、道幅が広く高速化している現状から、児童にとっては恐怖感を感じながらの横断となる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・外側線と中央線（白線）の塗りかえ</li> <li>・横断歩道塗りかえ</li> </ul>